「ありがとう」で病気は治る 23

介護老人保健施設たいよう医師　大國義弘先生

ありがとうで咳や痰を克服

今回紹介するのは、ありがとうございます、と唱え続けるのを忘れた結果、咳や痰が再発し、再開したら治まったというご婦人です。

地方でのんびりと一人暮らしをしていたところ、育児を手伝ってほしいと町中に住む娘さんに呼ばれて、婿さん、お孫さんと同居をされています。初めてお会いしたのはよそ八年前。

1年ほどと続く咳と痰で慢性気管支炎と診断し、去疲労の処方を続けていた前医が転勤となり、私が引き継ぐことになりました。

病気の9割はストレスのせいと言われています。

この方もそうかと思いお尋ねすると、同居の長女が親だから、と自分をいいように使うのに腹が立つというのです。

「親子だからこんだけ使いやすいが、あまりにも遠慮が無さ過ぎ」と。

そこで「ありがとう」療法についてご説明し、詳述のマニュアルをお渡しし、ひたすら腹が立つご長女に向かって心の中で、ありがとうございます、と唱え続けて下さいとお願いしました。

その結果、咳や痰は段々と減り、一ヶ月後には完全にゼロになったのでした。

試しに去痰剤を止めてみたら、幸い大丈夫でした。症状が無く、薬も要らないなら、来なくてもいいですよとお伝えしたのですが、来ると安心なのか、「ありがとう」を忘れないために、病院に来るのは遠足に来るような気分だとおっしゃり、通われていました。

この方は時々、もらったマニュアルを読み返し、ありがとう療法を継続されて、6年くらい経ったある時、二週間前から咳と痰がでるようになったが、それまではゼロだったのが、ひどくはないが、少しだけ復活、「ありがとう」も二週間前までは続けていたのが、なぜか忘れていて、咳と痰が復活したとのお話がありました。

その時の私との会話で言うのを忘れたんだろうと。不思議だね。

このご婦人は、「ありがとう」を再開され、咳と痰は期待通りに減り、以後は、言わなくてもみなまだ、と言われていました。親しき仲にも礼儀あり、とはいえ、血は水よりも濃いとも申します。

実の親子だけに、娘さんも安心して何でも頼めるのでしょう。

母親を「家政婦」にしている娘さんは、ある意味でとても親孝行だと思います。

これがもし、「お母さんも郷里で一人では寂しいでしょう。うちに来れば可愛い孫とも毎日会えるし、余生はのんびりしてくれたらいいですよ」などと、毎日上げ膳据え膳でとしたら、頭も使わず、体も使わずで、たちまちボケてしまったことと思います。

副菜は何にしようと頭を使い、掃除洗濯で体を使い、ハナトイレになるお陰で夜はぐっすり眠れるのです。多くのご高齢の方が睡眠薬をお使いですが、この方には無縁です。

「ご長女親孝行説」をお伝えしたら、素直な方で、一理あると思われたようです。

むすび

これまで、「ありがとう」によって体調がよくなった方を紹介してまいりました。

二年間のご連載は今回が最後です。過去の記事は稲毛新聞のHPでご覧になれます。

読者の皆さま、ご愛読ありがとうございました。

次回から日本食用の会、藤城博先生のお話を連載します。どうご期待。

論壇

関東大震災時に朝鮮人の暴動はあった

成田市　上田　真弓

東京都の小池百合子知事が9月1日に行われた関東大震災朝鮮人犠牲者追悼式へ追悼文を送らなかったこと、朝日新聞や東京新聞などのメディアが猛烈に批判した。TBSラジオでも批判しているのを聴いたので、他のテレビやラジオでも批判していたに違いない。

追悼式が毎年行われている墨田区の都立横網町公園にある民間団体が建立した追悼碑には、「あやまった策動と流言蜚語のため六千余名にのぼる朝鮮人が尊い生命を奪われた」などと刻まれている。

日本人が罪のない朝鮮人を6千人も虐殺したという内容で、追悼式はそれに対する謝罪と糾弾の意味合いが強い。

現在、多くの人は関東大震災の時に朝鮮人が暴動を起こしたというのは完全なデマだと思っているが、ノンフィクション作家の工藤美代子さんが詳しく調べて2009年に出版した本『関東大震災「朝鮮人虐殺」の真実』（産経新聞出版）に書いている通り、大地震の混乱に乗じて朝鮮独立運動家たちが暴動を起こしたのは事実だ。そのような朝鮮人を捕まえて殺したことは事実で、誤って殺害された朝鮮人がいたのも事実だが、朝鮮人の暴動が発端でこのような悲劇が起きたのだ。

工藤美代子さんが警察・消防・役所などに残る記録を詳しく調べ結果、震災による朝鮮人の死者・行方不明者は2770人、そのうち戸口行為を働いた朝鮮人は約800人、また過剰防衛によって誤って殺害された朝鮮人は233人だ。

日健併合に反発する朝鮮独立運動家たちは、その年の十一月に予定されていた皇太子（後の昭和天皇）の結婚式に合わせてテロを起こす計画だったが、その前に起きた関東大震災という大惨事の混乱に乗じて、放火・強盗・殺人・井戸への毒薬投入・爆弾テロなどを起こした。新聞はそれらの暴動を伝えたが、政府は朝鮮人への怒りを抑えるために、朝鮮人の暴動などないデマだとあからさまな嘘の情報を流した。

つまり今の私たちは、朝鮮人が暴動を起こしているというのはデマだ、というデマに騙されているのだ。

朝鮮人の暴動があったという事実を抜きにして、日本人の差別意識が生んだ虐殺だったとする一方的な見方は間違っている。また6千人という数字に根拠がないことも本に詳しく書かれているので、ぜひ読んでほしい。

小池百合子知事は都議会で議員からこの事実を教えられ、よく考えた上で追悼文を送らなかった、メディアはそのことを伝えずに一方的に批判したが、今までの都知事がよく考えもしないで追悼文を送っていたことが間違いなのだ。

張

主

「希望の党」に「立憲民主党」

稲毛新聞論説委員　今村　敏昭

すさまじい展開になってきた。まったく予測のつかない事態が次々に起こっている。野党の選挙準備が整わないうちに解散したほうが、民進党が「希望の党」に吸収されるとは、誰も予測できなかった。

民進党と希望の党が一つになったら強敵だと青くなったら、こんとは希望の党が民進党のリベラル系は受け入れないと言い、話が違うと民進党内で紛糾したことで、不安感がいくぶん和らいだ。そこに二都物語が飛び出してきて、東京では維新の党が候補者を擁立せず、大阪では希望の党が候補者を擁立せず、協力関係を築くことになり、東京では自民党の予定候補者が重大な脅威を感じ、大阪では希望の党から立候補するはずだった民進党の予定候補者ない。候補者との擦り合わせが準備不足で、まったく準備していないものが、それ以上に規制や安全保障、原子力発電などの国の最重要事項をうするかで投票行動を決めることが、より確かなものになったからだ。もっともまっとうな鮮問題で危機感をおおっているだけだと批判する向きもあるが、万一に備えるのは当然だ。国防を国民全体で論じるほうがいい機会だとも言える。民進党では安保法制に賛成だった前原誠司氏に対していたのに希望の党に移るために賛成にさんでもない。私たちが決める。

それが選挙だ。解散すぐさじゃなかったかそうだったとろの本約されることになるが、選挙後の情勢次第では、そう遠くない時期にまた解散があるかもしれない。都議会では都民ファーストの会から離党者が出て、雲行きが怪しくなってきた。

いずれにしても、冷静に投票に臨みたいと思う。

モノレールのイベント列車で乾杯!

千葉都市モノレール ビール列車

9月24日に千葉みなと－県庁前－千城台

先月24日（日）午後、千葉都市モノレールの企画、「ビール列車」が運行された。後、千城台から千葉駅まで戻る、約2時間の行程を楽しんだ。

テーブルを入れて居酒屋風にセットされた車内で、抽選で参加した60名が、用意された「おつまみ弁当」とキンンビール1編成ずつ専用車両を購入して、各社が定期的に運行してはどうか「そろそろ結」など、そう延伸して循環できるようにしてはどうか」という声が出た。

テーブルがあり、車内は大いに盛り上がりを見せた。

乗客カアップのための特別企画であったが、車内からは「ビール会社が1編成ずつ専用車両を購入して、各社が定期的に運行してはどうか「そろそう延伸して循環できるようにしてはどうか」という声が出た。

ったほか、ホームの一般乗客や沿線の人々には大いにアピールできたものと思われる。

モノレールの収支状況は年々改善されているとはいえ、いまだ厳しい状況であることは変わらないから、会社の様々な営業努力、企画の工夫による集客力アップには今後も期待したいところだ。

貸切列車の制度があることはほとんど知られていないが、モノレール結婚式、モノレール落語会、忘年会列車など、様々な楽しいイベント列車の登場が待たれる。

千葉競輪場で500Mバンク最後の記念開催

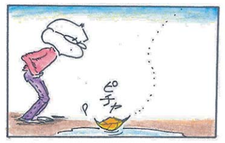
千葉競輪開設68周年記念　滝澤正光杯GⅢ開催

9月中旬、千葉市は日本格を採用した多目的競技場として建て替えた上で、本格的に継続して取り組む方針を明らかにした。その千葉競輪場では10月14日（土）～17日（火）の4日間、『千葉競輪開設68周年記念　滝澤正光杯GⅢ』を開催する。

68回目を迎える今開催が500バンク最後の千葉記念となり、選手の自熱したレースはもちろん、イベントやファンサービスも盛りだくさんで最後の千葉競輪を、自転車競技の国際規格を採用した多目的競技場として建て替えた上で、本格的に継続して取り組む方針を明らかにした。その千葉競輪場では10月14日（土）～17日（火）の4日間、『千葉競輪開設68周年記念　滝澤正光杯GⅢ』を開催する。

68回目を迎える今開催が500バンク最後の千葉記念となり、選手の自熱したレースはもちろん、イベントやファンサービスも盛りだくさんで最後の千葉競輪を、

500メートルのバンクを疾走する競輪選手



ルールを曲げて便宜？

千葉市の里親会は問題がある

千葉市児童相談所内に千葉里親会の事務局があり、副会長は会長を補佐する役で会長の権力は強く、会のルールを曲げても副会長に便宜を図っているのは許すことができないと訴え、こんな里親の会なら辞めたいと話した。

現在、社会的養護を必要とする子どもは4万人。待ち望まれたりする児童の養育を希望する登録里親は約1万人、子どもを家庭に迎え入れて養育する養育里親は約3千600世帯といわれています。

9月（長月）に文月（7月）の会

アッコとヨーコのトークショー

毎年7月に行われているアメリカの一面を語られた堂本暁子元千葉県知事と本紙にエッセイを寄せていただいた。

A子さんの話によると、一時預かりの二歳の女の子を千葉市や児童相談所との話し合いで長期に預かる約束で措置権は絶対であるにも関わらず、一時預かっている子供を副会長が手放したくないとタダをこね、A子さんが本紙に「里親会の運営に問題がある」と訴えてきた。

A子さんの話によると、一時預かりの二歳の女の子を千葉市や児童相談所との話し合いで長期に預かる約束で措置権になっていた。ところが、ひまわり会は養育を希望する登録里親会は問題があるとして、ひまわり会は養育を希望する登録里親会は問題があるとして、ひまわり会は養育を希望する登録里親会は問題があるとして